
基地対策調査特別委員会会議録

- 1 開催年月日 平成25年 4月23日（火曜日）
開会 午後 1時30分
閉会 午後 3時40分
- 2 開催場所 京丹後市役所 3階 301会議室
- 3 出席委員 池田委員長、松本聖司副委員長
金田委員、川村委員、田中委員、谷口委員、谷津委員、藤田委員、
松本経一委員、森委員、吉岡和信委員
- 4 欠席委員
- 5 委員外議員 なし
- 6 会議録署名委員 谷口委員
- 7 参考人 なし
- 8 紹介議員 なし
- 9 説明のための出席者 なし
- 10 議会事務局出席職員 中田議会事務局長、西山議会総務課長、議会総務課大木主任
- 11 会議に付した事件
(1) 視察報告書について
(2) その他
- 12 議 事

開会 午後 1時30分

○池田委員長 それでは、皆さんこんにちは。

それでは、ただいまより、基地対策調査特別委員会を開催いたします。

本日の署名委員には、谷口委員を署名いたします。

3番の視察報告書について、事務局から説明をお願いします。

○議会総務課大木主任 済みません、失礼いたします。基地対策特別委員会視察報告書ということで案ということで、お手元のほうに配付させていただいております。大きなところだけ御紹介をさせていただきます。この内容につきましては、過日、御担当ごとにお出しいただきました内容を結合させていただいて一つの報告書とさせていただいたのと、所見等につきましては正副委員長と議会事務局で御調整をいただく中で一つに、ひとまず案ということで調整をさせていただいたものであります。それと同じくお手元に視察記録ということで配布している資料につきましては、2日間の視察内容を要約でつがる市役所から懇談会、この大きく2つを要約したものでありますので協議の御参考にしていただければと思ひまして、きょう配付のほうさせていただきます。以上です。

○池田委員長 今事務局から説明がありました。事前に配ってありますので、目を通していただいていると思います。順番に行きたいと思ひます。

まず概要について御意見がありましたら。(1)から(16)の2ページ。特に(4)あたりはよろしいか。

○金田委員 ちょっと質問です。概要の(1)番が35の1で、2番がXバンド・レーダーの配備状況等となっておりますが、視察した順番でいきますと米軍の車力通信所、そのあと分屯基地に行っただけと思うのですが、そういうことは、特に関係ないでしょうか。視察の順序です。

車力分屯基地は説明を受けるために行っただけで。Xバンド・レーダーの説明を分屯基地でされた。

○池田委員長 考え方として、車力の分屯基地ができてその中にXバンド・レーダーができたという考え方でまず分屯基地の状況を説明して、そしてXバンド・レーダーが配備されたという流れかなと思ひています。これも必要ないことであれば。

○田中委員 委員長の言うこともわかることはわかるけど、目的が。

○谷口委員 これは一つの向こうからの概要説明だから、あってもおかしくはない。

○池田委員長 ここで45分まで休憩をいたします。

休憩 午後 2時34分

再開 午後 2時45分

○池田委員長 休憩前に引き続き、委員会を開きます。

それでは所見の取り扱いについて、金田委員のほうからはやっぱり主観を入れるべきという意

見がありました。このことについて一番の基本になりますのは一遍皆さん方の意見をいただいて整理したいと思います。ほかの方でありましたら。

松本経一委員。

○松本経一委員 主観に入る前のまずなぜそもそもこういう配備になったかと、なぜ北朝鮮とかにも安全保障の関係がやっぱりどこかに記述がないと、なぜXバンド・レーダー問題があるのかということが整理できると思うのです。それを書くところの日米安全保障についてのそもそもの拒絶と言うか、我々が拒否できないものだという考えに至った。いやそもそも安全保障というものがもともと有意義なものだという立ち位置が出てくると。そうなると主張が分かれてくるので、両論併記とは言いませんけど、主張をある程度組み入れたものでないと所見が単なる見聞録で終わったようなものになるのではないかという気がします。

○池田委員長 はい、田中委員。

○田中委員 私は問題意識はやっぱり住民の安心、安全。いろんな不安の払しょく、皆さんそうだと思うのですが、そういうことを念頭に置きながらの視察だと。結果的にはいろんな話を聞く中で不自由がたくさんあったし、これはなかなか難しいという主観的にこういう思いが強くなったという、やっぱり目的意識があってそういうことで行ってこうだったという主観が入るのは仕方ないかなと思います。入らないとそれぞれの思いが伝わらない、所見はそういうものだと思います。

○池田委員長 ほかの方の意見は。今は主観を入れたいということ。

○吉岡和信委員 今回の事案がいわゆる国の安全保障にかかわる問題で、初めてそういう主観と言いますか、個々の意見を入れたらどうかということですが、僕は個人的には入れてしかるべきだと思うのですが、しかし一方で今後の視察報告との絡みはきちっと整理しとかないと、その都度常任委員会の視察や他の特別委員会の視察であったり、その辺をある面で事務局はどんなふうを考えているのか、基本的には主体的な議員が、我々が決めたらいい話ですけど、そこはどうですか、局長。報告書、視察報告の内容、これはこれで一つの例があっていいと。

○池田委員長 局長でも課長でも、どうぞ。

○吉岡和信委員 根本の話で真っ二つにわかれるという。

○松本聖司副委員長 今までの所見はこういう見方もあるけど、こういうところではこういう話もあるのではというのを載せてくれと言いますか、ちょっと違う。

○池田委員長 暫時、休憩します。

休憩 午後 2時48分

再開 午後 3時17分

○**池田委員長** 休憩を閉じ、休憩前に引き続き会議を開きます。

それでは所見のまとめ方について、吉岡和信委員。

○**吉岡和信委員** 所見のまとめ方については、先ほど議会事務局からも話があって特別委員会としての一定の結論を持って行くというのが形だということでもありますので、そういう点では多数意見、少数意見を両論併記という形で載せていただくと、それには委員長、副委員長、事務局だけでは大変御苦勞だと思いますので、立場の違う田中委員また反対の極に立つ、名前を出していいのかわかりませんが例えて言えば松本経一委員、谷口委員また藤田委員、割合からしたらそんなものかなと、本当は割合から言えばもう少し入ってもいいのですが。その辺で何とかまとめていただく方向で進めていただいて次回にはここで考えられた案をもう一回出していただくというほうがいいのかなとこんなふうに思います。

(「賛成」の声あり)

○**池田委員長** 今、吉岡和信委員から説明がありました。

○**森委員** 我が党のことを。そのかわり清風クラブなら清風クラブの誰かというのは、やっぱりそういうことで行くならばその中で選んだ人にしないとまずいぞと。

○**池田委員長** まず両論併記ということでよろしいか。その確認だけ。

それではもう一遍、委員長、副委員長、事務局だけでなくって委員の中からも割合に応じて出してほしい、それもよろしいか。

(「はい」の声あり)

○**池田委員長** 人選については委員長指名でよろしいか。

(「はい」の声あり)

○**池田委員長** それではそのようにします。視察報告について、ほかにありませんか。

それともう一つ、所見の中で今のベースの中に松本経一委員が言ったようなその背景についても少し入れさせてもらいたいと思います。よろしいか。

(「はい」の声あり)

○**松本聖司副委員長** 僕は取りそこなったのですが、松本経一委員が質疑の中でもありましたけど景観に対しての配慮のことも記述があったと思うのですが、それも入れさせてもらいたいな

というふうに思っていますので、御了解いただけるのでしたらよろしいですか。14ページに入っている。

○谷津委員 14ページ、質疑のところに入れております。

○松本聖司副委員長 この中に入っているのか。

○谷津委員 報告書の14ページ。

○松本聖司副委員長 そつとのほうに入っているのか。

○金田委員 一つ、騒音に関して防音の工夫をするというぐらいの文言はぜひ入れておいてください。具体的には行かれた方、あります。工夫が必要。工夫することによって防音効果が高まるという。

○池田委員長 はい、川村委員。

○川村委員 11ページの(2)の文言が「です、ます調」であったり、「である調」であったり、ちょっと統一する必要がある。

○池田委員長 事務局、わかりますか。

○川村委員 語尾の統一。11ページ、3行目の「送信されている」下のほうでは「異なるそうですが」「とか言う」とか「説明でした」とか。

○金田委員 それは「です、ます調」で書いたやつを、谷津君がちょっと丁寧に直してくれたので、統一していないか。

○谷津委員 済みません、それは同じような言い回しの話ですけれども、途中で米軍と書いたり、軍属と書いたり、いろいろしていますが、米軍関係者という形で米軍関係は全部統一を前例にしたほうがいいのかという。

○池田委員長 はい、川村委員。

○川村委員 細かいことですが、所見の2行目、見当たらないは見当たらないでしょ。

○池田委員長 ほかにありませんか。そしたら事務局のほうから私が指名する編集委員は開始のほうからかかわっていただきたいということでよろしくをお願いします。

○吉岡和信委員 済みませんが、休憩して、例えば言いましたが、ほかの会派の人もいますので、皆さんにも相談して1回ちょっと休憩してからまた決めていただいたほうが作業はしやすい。

○池田委員長 そしたら、暫時休憩。

+

休憩 午後 3時25分

再開 午後 3時27分

○池田委員長 休憩を閉じ、休憩前に引き続き開始します。

それでは編集の作業委員は、田中委員、松本経一委員、金田委員、川村委員、谷津委員、以上でお願いしたいと思います。

それでは今後の日程について。

前回のときには田中委員からまだ質問事項がある。

○田中委員 一応、つくるのはつくってある。

○池田委員長 配布してもよろしいか。

田中委員から今追加質問がありましたので、扱いをどうさせてもらいますか。どちらにしても私は全協が必要かなと。この間の市が出した25項目の回答が文書で来ると思うんですけど、それに基づいてやっぱりしっかりと聞く必要があるかなと思います。そのときに、こういった議員さんからの追加質問があれば合わせて行えばなと思っております。

○田中委員 今、25項目ということがありましたけど、聞いている話だと24日に回答があるということのようですので、それを我々のほうもですし市民も含め早く知らせていただいて、それも踏まえてだぶらないようにしたのですけど。

委員長がいいように扱ってもらったらいいんですけど。

○池田委員長 どうでしょうか。もう一度全協をお願いするということで、よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○松本経一委員 関連して、特別委員会が視察に行った報告を行ってない議員にどのような形でするかというのを入れようかなと思うのですけど。

○池田委員長 これは確認して会派でやっていただく。最初に各会派でこの視察の結果の報告はやってもらう。会派に属さない議員は私が約してという最初の確認があったと思う。

あと1点は、その現地の視察がどうかということです、経ヶ岬。それもやっぱり。

○松本経一委員 それでは、当面は所見をかけません。

○吉岡和信委員 それはもうちょっと日にちを置いて、先ほどの委員に任せたいほうがいい。

○松本経一委員 所見の日程をいつごろまでにというのも。

○松本聖司副委員長 その上での所見という。

○**金田委員** その上の所見ですけど、言ったように前段の分もありますし若干は関係してくると
思いますけど。

○**松本聖司副委員長** それは大いに関係してくる。

○**池田委員長** ちょっと事務局のほうに、総務課に確認を取った説明ができるかどうか。そのあ
たりを。大木主任。

○**議会総務課大木主任** 失礼します。委員長のほうから依頼を受けまして、総務課のほうに確認
しましたら現地につきましては総務課、京丹後市のほうであるあたりですというような抽象的
な表現ですと恐らく現地の確認の内容としてはちょっと不十分でしょうと。ですから総務課の
立ち位置としましては、この特別委員会、議会側がもし京丹後市内の現地視察を望むのであれ
ば立ち位置としては防衛局と仲介と言いますか交渉をしていただいて、しかるべき防衛局の方
にお越しいたいて丹後町のほうの現地を御案内いただくというような形の調整でいかがでし
ょうかということでお話をいただいております。

○**池田委員長** そしたらとりあえず現地の視察も行うということによろしいか。

（「はい」の声あり）

○**池田委員長** そしたら日程はまた、向こうの都合もありますので。

○**森委員** どの程度実際行けますか。自衛隊のあそこに行ったら、スライド見せて大方の予測は
できるわね。大勢で行っておいて、本当にどうかという思いをもっているから。ただそれは僕
なりに行った結果あそこで説明も受けて、まあ言うたらスライドでやってちょっと上のほうに
上がって眺めてちょっとする程度の、その域は恐らく出ないと思うけども。

○**吉岡和信委員** むしろ地元の人の方が、よっぽど実はここまでということをおは聞いている
ので、たまたまちょっと午前中に言っていたのですが、会派でそれこそ行こうかと相談してい
たんですよ。明日がどうかと言って。もう私らは行って見て来ていますので。ちょうど地権者
がおって、いやうちまで声かけられているとか、尾和のあそこまでだと、その程度ですよ、
どっちにしても。

○**谷口委員** 言えば、委員会であそこには正式に行ったことはないのだけど、いつも5月か何月
か案内が来る、その位置しか出ていないので。

○**金田委員** 僕も行ったけど、やっぱり1回津軽に行くと本当に新たな目でいろんなことが入り
ましたし、ぜひ必要です。

○**吉岡和信委員** 委員会として行くのか、個々で行くのかは別として見ておいたほうがよろしい
かと。

○**松本聖司副委員長** まあ1回委員会として正式に現地も見てきたという足跡は残す必要があるような気がしますけどね。

○**池田委員長** よろしいか。それでは視察を入れます。

○**議会総務課大木主任** 済みません、今現地視察をされるということで決定をいただいたのですが、そここのところの兼ね合いで報告書ですね、津軽のほうとのスケジュール間はどのようにします。恐らく津軽は津軽で仕上げるという中でちょっとどのような形になるのかなと。

○**池田委員長** それは事務局ある程度、今修正の部分のひな形もつくってもらわないといけない。

○**議会総務課大木主任** 事務局として正直難しいなと思いますのが、その何カ所かある中でどこの重複を生かしてどこの重複を削るのかというのが非常に恐らく私どもで判断できることではないと思っています。当然調整には入るんですけど、その判断はしていただけたらと思うんです。これを残してこの構成をしてという、それはちょっと難しい領域に入ってしまったのかなという思いがしまして。それが恐らく引いては所見の書きぶりにもかかわってくると思いますので、その取捨選択はお世話になれたらと思います。手を出すことがちょっと難しいと思いますね。

○**池田委員長** 作業部会は30日、どうですか。30日ね、30日作業部会。9時30分。その他。

○**田中委員** 先ほどちょっと言えば25項目の回答ですけど、整理できたら資料配布をしてください。

○**池田委員長** 事務局、ありますか。西山課長。

○**西山議会総務課長** 視察報告のまとめですが、今度の議会報告会で特別委員会の報告をすることになっていまして、その関係もありましてそれに間に合うようにしていただきたいという、具体的には何日でしょう。5月9日か10日に班長会をさせていただこうかなと思っています。そこでは報告内容を一応協議いただくので事務局がその日までに案をつくらないといけないので、その日程も入れてお願いしたいと思いますが。

○**議会総務課大木主任** それと済みません。これ調整していく中で御意見として委員の方からいただいていた一つとして、先ほど課長が申し上げました懇談会等がありますし、今後ホームページ等ですとかさまざまな場所で広報として、この報告書の内容につきましては出していくことになると思うのです。その中でかなりの量になっていきますので、例えばダイジェスト版みたいなものの編集ですね、作成もできたら先ほどの作業部会の方々にピンポイントで主なことを抜き出させていただくということもお世話になれたらと思います。懇談会が直近に迫ってい

ますので説明用にといいことで。

○池田委員長 それでは、30にでもということをお願いします。はい、それではこれで終わりますけど、よろしいか。

それではこれで終わります。御苦労さんでした。

終了 午後 3時40分

+

+

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

委員長 池田 恵一

署名委員 谷口 雅昭

+

+

+